独立行政法人国立健康・栄養研究所第3期中期目標・計画(案)の概要

事務及び事業の見直し	
調査研究の重点化等	目標・計画
〇国の生活習慣病対策等の施策としてより効果的な反映が見込まれる研究に重点化する。	○「国の生活習慣病対策等の施策として、より効果的な反映が見込まれる研究に関する事項」を設定し、以下の調査・研究に特化、重点化。 1)次期「健康づくり運動」策定への貢献 2)科学的・効果的な生活習慣病予防対策の提示 3)特定健診・指導等、地方公共団体が実施している施策への貢献
〇民間団体等における調査研究との相互補完を図るため、重複・類 似する研究を排除し、他の研究機関との連携の在り方を検討する。	〇民間団体等における調査研究との相互補完、重複・類似する研究の 排除、連携のあり方を検討する。
〇調査研究の実施に当たって、研究資金の2分の1以上を競争的 研究資金によって獲得するなど目標を設定し、自己収入の拡大に 努める。	〇競争的研究資金について、中期目標期間中、研究資金の50%以 上を目標に獲得を図る。
〇国際協力・産学連携等の対外的な業務については、政府関係部 局との連携を強め、業務の効率化を図る。	〇アジア諸国における中心的な役割を果たし、国際協力の対外的業務について政府関係部局との連携を強める。特にWHO研究協力センター(申請中)の機能として、栄養調査の実施ならびに健康・栄養分野における技術支援を行う。
特別用途食品の表示許可試験及び収去試験に係る役割分担の見直し	目標・計画
〇特別用途食品の表示許可試験及び収去試験について、民間の登録 試験機関において対応可能な試験は、積極的に登録試験機関の活用 が図られるよう、これら検査方法の標準化、検査精度の維持・管理 に一層重点的に取り組み、要員の見直しを図る。	〇分析技術の確立していない新たな食品成分への技術的対応については、他登録試験機関での応用も可能な分析技術の規格化及び標準品の開発を図る。また、特別用途食品の試験業務及び民間登録試験機関における収去食品の試験導入に伴う分析精度管理のための要員の見直しを図る。
栄養情報担当者(NR)認定制度の移管	目標・計画
ONR認定制度については、第三者機関へ業務を移管。健栄研の業務は早期に廃止し、要員の合理化を図る。	〇既存の資格取得者、資格取得を目指している者及び栄養情報担当者 養成講座の取扱い、並びに移管に伴う経過措置等について検討し、第 三者機関へ業務を移管する。

業務全般に関する見直し	
効率化目標の設定、給与水準の適正化等について	目標・計画
〇一般管理費及び業務経費について、これまでの実績を踏まえ、同程度以上の努力を行うとの観点から具体的な目標を設定する。	〇一般管理費について、中期目標期間中、毎年度、2%以上削減し、中期目標期間の最終年度までに、平成22年度を基準として10%以上を削減する。 〇業務経費について、中期目標期間中、毎年度、1%以上削減し、中期目標期間の最終年度までに、平成22年度を基準として5%以上削減する。
〇給与水準については、国家公務員の水準を考慮し、役職員の給与の あり方について検証したうえで目標水準・期限を設定し、計画的に取 り組む。 〇総人件費については、政府における総人件費削減の取組を踏まえ、 厳しく見直す。	〇給与水準については、役職員の給与のあり方について厳しく検証したうえで目標水準・期限を設定し、計画的に取り組み、公表する。 〇総人件費については、平成18年度からの5年間で平成17年度を基準として5%以上削減するとした人件費改革の取組を平成23年度まで継続。また、政府における総人件費削減の取組を踏まえ、厳しく見直す。
契約の点検・見直し 等	目標・計画
契約の点検・見直し 等 ○契約については、「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」(平成21年11月17日閣議決定)に基づく取り組みを着実に実施し、契約の適正化を推進し、業務運営の効率化を図る。	日標・計画 ○契約について、以下の取り組みにより適正化を推進する。 ア 原則として一般競争入札等による。 イ 「随意契約等見直し計画」に基づく取組を着実に実施し、その取組状況を公表。 ウ 一般競争入札等(企画競争や公募)を行う場合には、競争性、透明性が十分確保される方法により実施。 エ 会計監事による定期的な監査により、入札・契約の適正な実施について点検を受ける。 オ 契約監視委員会において、契約方式の妥当性及び競争性確保のための改善方策の妥当性等を事前審査。

自己収入の増加を図る。

〇知的財産(特許権等)の有効活用並びに研究成果、さらには国民健康・栄養調査結果等の社会還元を目的とした出版等を行うことにより、

○特許権については、保有する目的を明確にし、登録・保有コスト

の削減及び特許収入の拡大を図る。